

平成13年度12月補正予算(案)の概要

緊急雇用対策、狂牛病対策及びテロ対策など、緊急に実施すべき事業に係る経費について計上した。

【一般会計】

1 補正規模

現計予算額	1兆7,299億5百万円
12月補正額	130億31百万円
計	1兆7,429億36百万円(前年度12月現計比5.6%増) 地方消費税関連支出を除くと5.0%増

2 歳入

地方交付税	4億50百万円
国庫支出金	121億87百万円
県債	1億82百万円
繰入金	2億12百万円
計	130億31百万円

3 歳出

(1) 緊急雇用対策	122億77百万円
(主な事業)	
緊急地域雇用創出特別基金造成事業	120億円
求人開拓等推進事業	6百万円
緊急IT化対応訓練事業	39百万円
海岸林環境整備事業	30百万円
港湾区域内環境美化事業	30百万円
緊急地域雇用創出特別基金事業補助金	1億円
県における直接雇用創出モデル事業	20百万円
(2) 狂牛病対策	1億87百万円
牛海綿状脳症(狂牛病)検査事業	1億39百万円
大家畜経営維持資金県単利子補給	4百万円
家畜衛生施設整備事業	30百万円
BSE対策緊急と畜場残さ処分事業	14百万円
(3) テロ対策	13百万円
生物剤・化学剤による災害用教育資機材整備事業	7百万円
国内テロに関する健康危機管理対策事業	6百万円
(4) その他	5億54百万円
校内LAN整備事業	4億4百万円
予備費	1億50百万円

(参考) 狂牛病対策の対応状況

(単位: 百万円)

区分	内容	予算額	計
9月補正	狂牛病発生農家等への支援 (疑似患畜の処分手当の上乗せ、処理に係る搬送等の経費)	5	79
	検査体制の強化 (食肉衛生検査所、農業総合研究センターの検査機器の整備)	54	
	県民への正しい知識の周知 (「ちば県民だより」号外の発行)	13	
	酪農家等に対する金融支援 (牛海綿状脳症(狂牛病)の風評等被害緊急対策資金の新設、 農業近代化資金の充実)	7	
12月補正	牛海綿状脳症(狂牛病)検査事業	139	187
	大家畜経営維持資金県単利子補給	4	
	家畜衛生施設整備事業	30	
	BSE対策緊急と畜場残さ処分事業	14	
予備費充用	肉骨粉等処理円滑化緊急対策事業 (肉骨粉等化製処理対策、肉骨粉等焼却処理対策)	342	342